

# 第9回 PharmaScience フォーラム

## - バイオとナノの協調で解明が進むアルツハイマー病 -

日時：平成17年6月18日(土)

場所：北海道大学学術交流会館、2階講堂

### スケジュール

- 13:00 ~ 13:10 開会の挨拶  
鈴木利治(北海道大学大学院薬学研究科、教授)
- 13:10 ~ 13:45 アルツハイマー病の分子病理学：アミロイドとセクレターゼをめぐって  
岩坪 威(東京大学大学院薬学系研究科、教授)
- 13:45 ~ 14:20 アミロイド 蛋白重合開始の分子機構：脳のなかでのできごと  
柳澤勝彦(国立長寿医療センター研究所、副所長)
- 14:20 ~ 14:55 アミロイド代謝とアルツハイマー病  
西道隆臣(理化学研究所・脳科学総合研究センター、チームリーダー)
- 14:55 ~ 15:10 休憩
- 15:10 ~ 15:45 Alzheimer 病における macrophage migration inhibitory factor(MIF)  
(緒方昭彦、岸本利一郎、矢部一郎、菊池誠志、佐々木秀直)  
緒方昭彦(北海道大学大学院医学研究科・神経内科 講師)
- 15:45 ~ 16:20 小胞体に局在する脳虚血性障害抵抗因子と一酸化窒素による機能制御  
(上原孝1、2、野村靖幸1、Stuart A. Lipton 2  
1.北海道大学大学院薬学研究科・薬理学分野、2 The Burnham Institute)  
上原 孝(北海道大学大学院薬学研究科・薬理学分野 助教授)
- 16:20 ~ 16:55 アルツハイマー病の細胞生物学：APP と Alcadin の生理機能と病態  
荒木陽一1、鈴木利治2  
(北海道大学大学院薬学研究科・1.学術振興会特別研究員、2.神経科学分野)  
荒木陽一(北海道大学大学院薬学研究科・神経科学分野 学術振興会特別研究員)
- 16.55 ~ 17:05 総括討論

主催：北海道大学大学院薬学研究科

北海道大学21世紀COEプログラム「バイオとナノを融合する新生命科学拠点」

共催：日本薬学会北海道支部

北海道分子生物学研究会

連絡先：北海道大学大学院薬学研究科・神経科学分野(世話人：鈴木利治、中矢 正)

TEL:011-706-3250